

イクメンのススメ

Q4 父親が育児をするとういことがあるの？

● **子どもの成長を間近に感じられる。**

子どもは日々成長。昨日できなかったことが今日できるようになったことに気付けるのは育児の最高の喜びです。

● **家庭の安定。**

出産後の女性は心身ともに不安定になることもあります。また、幼い兄弟がいる場合の育児も大変。お母さんの体調、家庭環境にも合わせて育児休業の時期、回数を考えましょう。

かみなりとTシャツ



あさやみのる『父と子』©Minoru Asaya

Q5 会社から育児休業をとることを拒否された。昇進に影響がないか不安。

● **会社は育児休業の申出を拒めません。**

育児休業の取得は法律上の権利です。また、育児休業を理由とした降格、不利益な配置転換等は禁止されています。

● **困ったときは労働局に相談してください。**

都道府県労働局では育児休業に関する相談、行政指導、事業主とのトラブル解決を行っています。

都道府県労働局
雇用環境・均等部(室)



男女とも育児休業をとるのがあたりまえの時代に 育児休業取得がパパの最初の仕事



ンダホ(イクメンオブザイヤー2021受賞)

育てる男が、家族を変える。社会が動く。



<https://ikumen-project.mhlw.go.jp>

育児休業制度を知る!

Q1 育児休業はどんな制度?

- 出産から原則1歳(保育所に入所できないなどの場合は最長で2歳)まで取得できる休業です。

なお会社に制度がなくても、法律で定められた制度のため、要件を満たした場合は育児休業を取得できます。



©Minoru Asaya

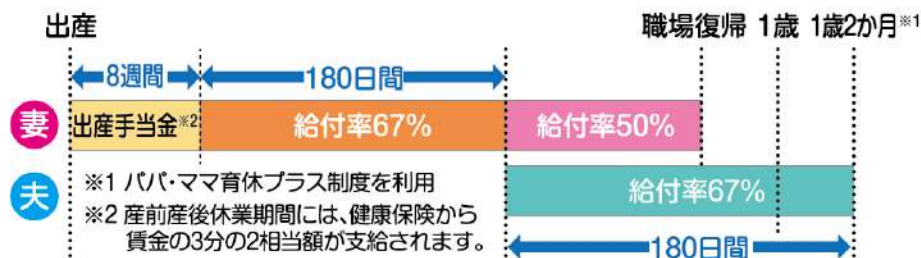
Q2 男性も育児休業を取れるの?

- 出産した女性(母親)だけでなく、父親である男性も育児休業を取得できます。妻が専業主婦や育児休業中でも取得できます。
- 夫婦ともに育児休業を取得した場合には、1歳2か月までの間1年間取得できます。(パパ・ママ育休プラス)

Q3 育児休業を取ったら、収入が心配…

- 育児休業給付金が支給されます。育児休業開始から180日間は賃金の67%、それ以降は50%です。

(支給例) いずれの支給にも要件があります。



- 育児休業中は社会保険料が免除されます。

手取り収入は休業前の約8割!

育児・介護休業法の改正により、さらに男性の育児休業が取得しやすくなります!

※2022年10月1日施行

- 子どもが生まれた直後の時期に柔軟に育児休業が取得できるよう、「産後パパ育休」が創設されました。
- 子の出生後8週間以内に4週間まで、2回に分割して取得できるようになります。
- 産後パパ育休中に一部就業することもできます。(労使協定と個別合意が必要)
- 1歳までの育児休業も、2回に分割して取得できるようになります。

